

サステナブル・ブランド国際会議学生招待プログラム 第3回 SB Student Ambassadorブロック大会 開催における 新型コロナウイルス感染症ガイドライン



新型コロナウイルス感染症禍におけるサステナブル・ブランド国際会議学生招待プログラム 第3回 SB Student Ambassadorブロック大会のため、下記の通りルールを設定し、それに準拠した運営を行います。当ルールは、以下のガイドラインを参考に作成しております。

- 「新型コロナウイルス感染症禍におけるMICE開催のためのガイドライン 第5版」 (2022.1.31) [URL](#)
(一般社団法人 日本コンベンション協会 (JCMA))
- 旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン (第3版) (2021.11.22) [URL](#) (日本旅行業協会 全国旅行業協会)
- 「『新しい生活様式』の実践例」 ([URL](#)) (厚生労働省)
- 「株式会社 博展 COVID-19 感染ガイドライン」 (株式会社 博展)

2022年7月現在の、イベントの開催制限は、屋内、屋外ともに5,000人以下、および大声無しの場合収容定員の100%が規定となります。 [URL](#)
(内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室)

01. 主催者、スタッフにかかわること

03. 来場者に対して実施すること

03. 会場設計

04. 会期中に感染が疑われる人が発生した場合

05. 会期後に感染者が判明した場合

01. 関係者（主催者、スタッフ）にかかわること

- [新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）](#)の活用
- 以下の場合、当日参加しない
 - ①発熱、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
 - ②過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
 - ③新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
 - ④過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合
- 会期中のマスクの着用を義務付ける
- 都度、アルコール消毒液での消毒を行う
- 参加者名簿作成：氏名、緊急連絡先等を記した名簿を作成する
 - ※氏名や緊急連絡先の情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供



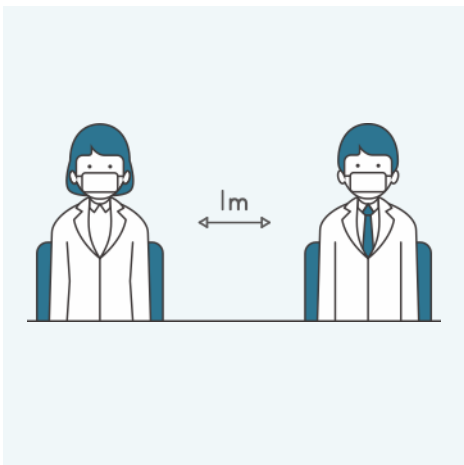
02. 来場者に対して実施すること

- [新型コロナウイルス接触確認アプリ \(COCOA\)](#) の活用を推奨
- 以下の場合の、ご参加自粛のお願い
 - ①発熱、あるいは咳・咽頭痛等の症状がある場合
 - ②過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
 - ③新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
 - ④過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合
- 来場者のマスクの着用を確認し、着用を拒否する人は入場をお断りする
- アルコール消毒液を設置し、入場時に消毒を促す
- 会場入口でサーモグラフィか非接触型体温計を利用した検温を実施し、37.5℃以上の方は入場をお断りする
- 参加者名簿作成：参加者の名簿を作成する（連絡先は、学校ごとに引率教員経由で行います）
 - ※必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます



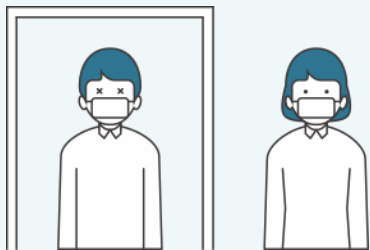
03. 会場設計

- 会場は常時換気を行う（窓がない場合、常時入口をあけるようにする）
- 待機列を分散させる、間隔をあけるよう促す
- 受付は最低限の接触で対応する
- マイクは消毒済みのものを複数本用意し、共用は避ける
- 終了後は速やかにマイクや端末等の機材、テーブルや椅子を消毒液や除菌用ウエットティッシュで消毒する
- 料理は個々のお弁当を用意。食事終了後にマスク着用のうえでコミュニケーションをとるようにする



04. 会期中に感染が疑われる人が発生した場合

- 以下の手順で対応する
 - ① あらかじめ定めた救護室に速やかに移動させ、隔離する
 - ② 対応スタッフは、マスクや手袋を着用するなど防護策を講じる
 - ③ 保健所等に連絡をし、医療機関へ搬送するとともに、事後の状況を把握する
 - ④ 当該者が感染していた場合は保健所等との連携のもとに、速やかな情報公開等の事後対策を講じる



05. 会期後に感染者が判明した場合

- 以下の手順で対応する
 - ① 保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う
 - ② 名簿記載者へ感染者発生を伝える
 - ③ 保健所等との連携のもとに、速やかな情報公開等の事後対策を講じる

